

環 境 セ ッ シ ョ ン

開発に伴う環境変化と和諧社会



座 長

藤田佳久（愛知大学）

報告者

宋献方（中国科学院地理科学与資源研究所）

孫発平（青海省社会科学院）

朱安新（南京大学）

一ノ瀬俊明（国立環境研究所）

コメント

宮沢哲男（愛知大学）

藤田佳久（愛知大学）



2008年12月6日（土）

○司会 それでは、これから午後の部を始めます。午後の部は、環境セッションから始めますが、環境セッションのテーマは「開発に伴う環境変化と和諧社会」についてです。

それに先立ちましてプレゼントの贈呈式があります。愛知大学 I C C S は、青海省の社会科学院、寧夏の社会科学院と、西部の社会科学院と西部大開発の共同研究を始めています。孫先生もわれわれのパートナーです。

孫発平 (SUN Faping) 院長から I C C S へのプレゼントの贈呈があります。それでは I C C S 所長の高橋先生、前へお願いします。皆さん、拍手をお願いします。

チベット族の有名な「唐卡 (たんか)」という非常に有名な刺繍です。

○孫発平 这是我们青海省藏族人民的一种绘画艺术，它主要用矿物质颜料在布料上手工画制，然后再用绸缎装裱而成。唐卡是藏族人民在 13 世纪就发明的一种精致绘画技术，现在已经被中国列为非物质文化遗产，这幅绘画展现的是大卫德金刚，是藏传佛教中的一位护法神。从藏传佛教来讲，大卫德金刚是文殊菩萨的化身，也是文殊菩萨的护法神，它体现了文殊菩萨的智慧。在这里，我代表青海省社会科学院把他送给爱知大学国际中国学研究中心，希望世界各国的智慧都能融汇到这里，为我们事业的宏伟发展表示青海省社会科学院的一番心意。谢谢！

○司会 ありがとうございます。

○高橋 谢谢孙发平副院长，我代表我们爱知大学国际中国学研究中心，表示非常感谢。我想把这挂在我们的办公室，谢谢你。

○司会 本当にありがとうございました。それでは、座長の藤田教授にバトンタッチいたします。では、お願いします。

○座長 (藤田) 皆さん、こんにちは。午後の部は環境セッションから進めさせていただきます。もう既に午前中の経済セッションで長時間にわたり、発表およびさまざまな議論がありました。その過程でも皆さんお気付きのように経済、生産力の発展自体が、環境問題の側面にもさまざまな影響を及ぼしていると言いますか、あるいはまた環境の規制を受けていると言いますか、そのような側面があったように思います。

特に、わが国もそうでしたが、経済発展がさまざまな公害問題として、われわれのほうにしゃべ返しをもたらしたりしました。それに伴うさまざまな自然災害も、山本先生がおっしゃったようなかたちで、われわれが被害を被ったりしてきました。

もともとある自然はダイナミックに変化しています。環境は、その生態的な側面ばかりではなく、先ほど最後に李先生が間違えて土地ではなくて、都市の話がされましたが、あのような都市の大規模化自体が、われわれの地球環境のなかで、どのような役割を持っているのでしょうか。これはまだ解決されていない問題ですが、何となく不安を感じているというのも、そのようなところにあります。

それから、都市と農村の間のさまざまな諸関係も、人がなくなった内陸部の農村、あるいは山間地域では生産力の担い手がなくなり、災害が発生したときには、それを救助できない。おそらく、今度の四川の大地震のときも、そのような状況があつた山間地域であつたのではないかと思います。その意味で、いろいろな社会システム、あるいは経済システムの変化のなかで、変動する生態系、この時間的スパンはさまざまです。非常に長期的にわたるものもあれば、短期的なものもあります。そのようななかで、人間の生活、午前中は特に経済生活、経済活動でしたが、それが人間の生活とのかかわりという中間項に、中間項でない場合もあると思いますが、環境問題が存在していることは間違いがないわけです。そのなかで環境の在り方をどのように見ていったらいいのでしょうか。これが環境セッションの非常に重要な問題かと思っています。

昨日もお話ししましたが、従来のセッションでは、われわれの環境部会はずっと最後に添えもの的に存在しておりました。いつも一番隅の席で、しかも順番も最後でしたが、昨日からどうわけか、今回、昨日はど真ん中の席でしたし、今日は午後一番ということで一番日の当たる場所になってまいりました。その点では、今日は環境の先生方は張り切っておりますので、ひとつ活発なご意見を拝聴し、できればフロアの方々と議論をいろいろとできたらいいなと思っていますので、ひとつよろしくご協力をいただきたいと思います。

す。

環境セッションでは、ご都合でお一人の報告者が欠員となりました。したがって、経済セッションとは違ひまして、発表時間について1人当たりを延ばして20分とさせていただきます。そして、コメントをいただいて、それに対する発表者のご意見を少しいただいたあと、フロアからご意見をいただき、質疑を進めたらと思います。そこで、今日の発表者の方々を最初にご紹介いたします。お座りになっている順番で、私のほうからさせていただきます。まずお隣が、中国科学院地理科学院と資源研究所で、兼ねてからICCSのスタッフの一人として活躍していただいている宋献方(SONG Xianfang)先生です。どうぞよろしくお願ひいたします。

それから、国立環境研究所で、名古屋大学大学院の先生も兼任されている一ノ瀬先生です。どう

ぞよろしくお願ひいたします。それから、そのお隣はこのなかで一番若い方ですが、新進気鋭の、南京大学に職を得ました朱安新(ZHU Anxin)先生です。どうぞよろしくお願ひいたします。そして、そのお隣が先ほどわれわれのICCSのためにプレゼントをしていただきました青海省の社会科学院の孫発平(SUN Faping)先生です。どうぞよろしくお願ひいたします。

そして、コメンテーターといたしまして愛知大学ICCSのスタッフの宮沢先生です。どうぞよろしくお願ひいたします。私もコメントをしなくてはいけないことになっていますが、これは時間の進め方をふまえながら、私のほうで勝手に解釈させていただきますので、よろしくお願ひいたします。では早速ですが、最初に宋先生から発表をお願ひいたします。

「環境保護と和諧社会」

宋献方(中国科学院地理科学与資源研究所)

大家，下午好。我想刚才藤田先生刚才已经说了环境的问题，我想这次会议，上午高桥先生说经济组的这个讨论已经结束了，我个人的观点认为经济和环境分不开，因为实际上上午的发表很多经济的先生已经讲了环境的问题。我觉得这个会场应该是上午的继续，我本人是做自然科学研究的，对和谐社会这方面我也不是专家，我今天要给大家讲的是中国国内到底对和谐社会有什么认识，有什么观点我，然后谈一谈和谐社会和环境保护的问题，最后可以讲一讲，因为我是做水的，再提一下水的问题。所以我今天，现在是一点，中国人都有午休习惯，我们中日交流会在日本召开，实际上中国人还是来的少，所以不会有困的问题。希望大家不要困，我给大家看一下中国人的观点，希望各位日本朋友对这个和谐社会到底中国人和日本人的认识有没有区别，或者是一致的，或者是矛盾的，我就按这个顺序来讲，我今天要给大家汇报的四个问题，一是什么叫和谐社会，第二是建设这个和谐社会的背景和意义，第三是我们人类最根本的问题，也就是说要想吃的好，是上午的经济发展，经济发

展的同时，必然涉及到环境，也就是说经济发展必然要破坏环境，环境和经济究竟怎么处于一个平衡点，也就是和谐社会和环境的保护问题，最后讲一讲水安全和和谐社会的关系。我按照这个顺序来讲，我讲和谐社会，实际上昨天我也讲了一下，中国为什么提和谐社会，提出和谐社会的这个口号的时候，中国是不和谐社会的。上午也有我们严先生也讲了和谐这个本身的中文的意义，也讲中国是和而不谐，我想中国严格意义上来说，如果按谐字的本身来讲的话，是大家可以自由说的话。中国现在是可以自由说的，已经和二十年前不一样，中国二十年前的话不能随便说话，现在中国无论学者，无论官员都是可以随便说的，当然在公开的场合和私下的场合说的是有区别的。我想真是讲自由说的话，中国是自由的。什么是和谐社会呢？我就查了查国内对和谐社会的内涵，我讲一下，这个里头就有很多这个词，讲了很多对应的词，中国对这个和谐怎么讲，和谐讲的是对立事物在一定条件下具体动态相对辩证的统一。这些词都比较抽象，我也不多解释，也就是说，这个和谐的本身实际上包含了